

私の基本理念。

和 わ

輪 わ

環 わ

町政「第二期」始動

4月18日に当選証書を受け取り、第2代新ひだか町長として2期目を始動した大野克之町長。

就任あいさつでは、職員の前に「今までの4年間の政策を深掘りしつつ、町を動かす人材の育成と、町に興味を持ってくれる人たちの増やすことを意識してもらいたい」と訓示。町政運営への協力を求めました。

「和」と「輪」をもっと進めるまちづくり、その先にある「環」に向かってを基本理念に、さらなる「深化」を進めていく。

4年前、私が掲げた基本理念であり、

町民の皆さまへのお約束です。

「和」と「輪」をもっと進めるまちづくり。その先にある「環」に向かって

和 互いのことを知りながら、助け合いながら、心通う人間関係を作る

輪 人間関係ができると、互いに手を結びながら、1つの方向へ進むことができる

環 2つの「わ」を成し遂げることで、循環型経済・社会・環境に配慮した生活が成り立っていく

町民の皆さまへ

就任の「あいさつ」

この4年間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症という、姿が見えない脅威が猛威を振るう厳しい状況下での町政運営でしたが、住民の皆さまの健康を守ることを第一に、今でき

ることや、この町の将来にとって必ず必要となることに勇気をもって取り組んでまいりました。コロナ禍の今、直面する感染症対策に大きな重点を置くことはもちろんのことですが、アフターコロナを見据え、これまで以上に過去にとらわれない新しい発想で、まちづくりを進めていくことが大切だと考えています。

町民の皆さまにそれぞれの立場から町政に関心をお持ちいただき、新たなまちづくりに積極的に参加していただくことが、町政を運営・遂行していく上で最も大切なことだと感じています。

このまちの豊かな自然を生かしつつ、基幹産業の強化や経済の活性化、防災・減災対策の強化、子どもたちの健全育成などを図るとともに、ゆとりや生きがいの持てる地域をつくらしていきたいと考えています。

これからもこの基本理念のもと、この4年間進めてきた取り組みをさらに「深化」させていきます。

また、先人から受け継いできた地域の素晴らしい自然や文化、産業など大切な財産をさらに魅力あるものとして発展させ、次の世代に責任と誇りを持って引き継ぐため、「人づくり」や「関係人口の拡大」にも取り組み、町の基盤強化を図ります。

これまで以上に深いご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

また、皆さまとさまざまな場面で一緒にできることを今からとても楽しみにしています。



副町長 田中 伸幸

(前 産業建設部長)
5月13日に副町長が選任されました。



副議長 川端 克美

第3回新ひだか町議会臨時会が5月10日に開会され、正副議長選挙で議長と副議長が選出されました。



議長 福嶋 尚人

花は人をやさしくする /



花き農家を営んでいます
うらひがし ともかず
浦東 朝和さん

農地を有効活用するために賃貸借や売買がしやすい状況を整えることで、花き・施設栽培を行う農家や法人が増え、若者の地元就職にもつながると思います。また、山や海、河川敷を利用して家族でバーベキューを楽しむスペースのほか、ペットも利用できる公園やキャンプ場を整備し、みんなが楽しく過ごせるまちになってほしいです。

ワクワクするまち「新ひだか」 /



東京都から移住してきました
ひよし きよひで
日吉 清秀さん

馬と自然が好きで毎年妻と日高旅行を楽しんでいましたが、昨年6月に思い切って移住しました。牧場や農業を経験しながらIT技術と一次産業をつなぐ仕事を目標としています。若者たちが日高山脈の圧倒的な風景と豊かな自然環境の中にまた戻って来られるような環境づくりが大切だと考えます。新しい挑戦がしやすいワクワクするまちになってほしいです。

幼いころの保育所の先生にあこがれ
地元に戻り、今の仕事に就きました /



この春、地元就職しました
しもざわ あんな
霜沢 杏奈さん

新ひだか町の企業を知る機会が少なく、また職業案内所は就業経験者向けという印象があります。地元での就職を考えている人や悩んでいる人のために「新ひだか町新卒者向け専用サイト」を作るなど、インターネットやSNSで地元で就職するメリットや地元企業の良さを知る機会を増やしてほしいです。私自身は地元就職して本当に良かったです。

まちにいい風を吹かせてほしい /



漁業を営んでいます
ばば きんじ
馬場 欣治さん

環境を生かし、人を呼ぶまちになってほしいです。海と山の幸が豊富で、夏は涼しく冬は雪が少ないため、多くの知人から「環境がいい」と言われます。遊休施設を合宿地にしたり、道の駅をより充実して「寄りたい」と思う観光拠点にするなど、人を呼び活性化することが、まちの潤いにつながると思います。いい風を吹かせてほしい。

障がい者が安心して明るく暮らせるまちに /



広報紙愛読者です
やまざき いくこ
山崎 郁子さん

福祉ボランティアを続けて30余年。最近は障害者支援施設が増え、大勢の利用者が入所し、作業をしている姿に感動しています。家にこもることなく、仲間と交流して視野を広げてほしいです。コロナの収束を願い、利用者と再び交流できることを楽しみにしています。障がい者が安心して暮らせる「福祉のまち」としての発展を願っています。

「将来、どんなまちになってほしいか」と町民の皆さんに聞いてみました。



届けたい私たちの声 /
町民の皆さんに
インタビュー



子育てにやさしいまちに /



子育て中のママです
ひらが みさき
平賀 美咲さん
こあ 心空ちゃん

子どもたちが思いきり遊べる場所が少ないため、公園に遊具を増やしてもらい、子どもと一緒に遊んだり、子どもたちがワクワクできる環境を整えてほしいですね。また、おむつの贈り物事業でいただいたおむつが1歳になるまで使えてとても助かりました。赤ちゃんが誕生した世帯にこうした支援があるととても喜んでもらえると思います。

若者に魅力あるまちになってほしい /



高校生です
くによし りょうま
國吉 亮真さん
たけなみ こうすけ
竹浪 孝佑さん

サッカー場にナイター設備や人工芝を整備することで、町内はもとより道内外の学生や社会人などの団体利用者が増えてまちの活性化につながると思います。また「ウマ娘」などの人気ゲームとコラボするなどソーシャルゲームやeスポーツによる地域活性化に期待しています。あと、子どもたちが楽しめる遊具を公園に設置してほしいです。

みんなでサポート /



宿泊業を営んでいます
とみおが ゆたか
富岡 豊さん

宿泊業を営む中で、近年は学生の下宿業も始めましたが、さまざまな目的を持つ学生が町内はもとより、町外からこの町に来られスポーツや馬の育成などを学び、この町の素晴らしい自然と環境を体験しています。その方たちが今後も地域に残り活躍してもらえるよう、さまざまな面でサポートすることができるまちになってほしいです。



- 身長 173センチ
- 体重 68キロ
- 年齢 63歳
- 趣味 音楽鑑賞
- 好きな食べ物 カレーライス
- 家族構成 妻と娘2人、孫4人、愛犬3頭

【略歴】

おおの かつゆき 昭和34年1月生まれ。やぎ座。O型
昭和53年に北海道(日高支庁)に奉職。農政部農政課長、農政部競馬事業室長(道庁)を歴任し、平成30年に退職。
同年4月新ひだか町長に就任。令和4年4月2期目始動